## 横浜康継先生のご逝去を悼む



(2011年10月5日 下田にて)

先生は2018(平成30)年8月13日お亡くなりになりました。享年83歳の大往生でした。謹んでご逝去を悼み、 生前のご指導に対して、改めてお礼申し上げます。

私、先生の一番弟子だったと自負させていただいております。46年前の1972(昭和47)年、東京教育大学理学部植物学専攻の学部3年生の臨海植物学実習の折に、下田臨海実験所で先生に初めてお会いしました。その時の格好はジーンズに革ジャンパーです。先生が日本学術振興会のナポリ実験所派遣事業で1年ほどイタリアに滞在した後の帰国直後のことです。先生は1965年からご退官の1999年まで35年間そこで教育研究を行っています。世界でもなかなか類を見ない真のフィールドナチュラリストだといえます。私も先生からその魂(生物は見ないとわからない)を受け継がさせていただきました。さらに研究だけでなく、ヒトの生き様をどう考えるかもお教えいただきました。

卒業、修士、博士それぞれの研究で先生のご指導を仰ぎフィールドワークをこなしてきました。今の時代には考えられないサバイバル潜水法を教わったのもその頃です。何度も死ぬ目にあうのが普通でした。博士課程終了後2年間下田に常駐していた時も、通称「横浜サロンアット下田」でほぼ毎日議論をさせていただきました。先生は恩師というよりは15歳年上の大兄という感じで接していただきました。

先生は退官直後に宮城県の志津川町に移り、町立の自然環境活用センター長となり、夢に描いていた「チビッコ研究所」を作りました。そこにも「横浜サロンアット志津川」があり、私も何度か利用させていただきました。このセンターにおける活動の基本理念は先生のご持論である、人は常に「生きているとは」を考え続けなくてはならないということで、それを知る手段として、自然における生物の生き方の観察や漁業や農業などの一次産業の体験があり、このセンターでそれを実践しておりました。

ところが2011年3月11日に起きた大津波で全てが海の藻屑と消え去ってしまいました。先生は全てのものがなくなってしまっても、「これでこれまで溜め込んでいた雑物を片付ける無駄な時間を有効に使える。」という言い方でご自

分の哲学を我々に教えてくれました。

2011年7月、それまで面倒くさい作業なので研究でしか用いられることのなかった海藻おし葉標本作成を初等中等教育、生涯教育の分野にまで広げた功績で内閣総理大臣賞の第4回海洋立国推進功労者表彰を受賞されました。さらに2017年学術的な功績に対して第2回日本藻類学会学術賞を受賞されております。先生のご研究のやり方は従来の手法とは異なった独自の手法が多く、それが理にかなっています。なるほどと感心させられる論文ばかりです。自然で生育している生物をじっくりと観察することから生まれた着想です。

先生は著書も多く、はじめに三省堂から「海藻の謎」、ついで講談社ブルーバックスの「海の中の森の生態」、3番目に新潮選書の「海の森の物語」と海藻物語三部作を執筆しました。この3つの著書はレイチェル・カーソンの海洋生物学のノンフィクション三部作、「潮風のもとで Under the Sea-Wind」、「われらをめぐる海 The sea around us」、「海辺 The



(2011年10月5日 下田にて,調査風景)

Edge of the sea」、を凌駕する著書だと思っております。先の「チビッコ研究所」の理念もカーソンのいう「Sense of Wonder」だと考えます。自然に感動する心を持てということです。先生は環境問題に関しても下田の頃から社会に警鐘をならしておりましたが、その頃は列島改造論の大波の中で社会に取り入れられることがありませんでした。ここでもカーソン同様、先見性がありすぎたのかもしれません。

先生の下田実験所の前任者であり、かつ研究上の発想がとても豊かな先輩の千原光雄先生のお墓に一緒に参りましょうとお誘いしたのが1年以上前でした。それから入退院を繰り返し、残念ながら墓参りに一緒に行くことはありませんでした。先生は普段から急ぎ足で歩いているのが印象的です。お写真を見ているとその姿が今蘇ってまいります。多分あふれんばかりの着想があり、時間をもっともっと有効に使いたいと思っていたのでしょう。生きることも少し急ぎすぎたのではないかと思われます。先生のご冥福をお祈りしたいと存じます。

以下に先生のご業績をあげておきます。お纏め下さったの は倉島彰博士(三重大学)です。

## 横浜先生業績目録

- 国見純夫・横浜康継・石川茂雄.1960.野草種子の発芽促進法とその造林への応用:冷処理とその後の乾燥について.日本林學會誌.42:415-416
- 水沢政雄・国見純夫・横浜康継.1960.西洋芝種子の発芽に及ぼす光と変温の影響について(第2報).造園雑誌,24:105-107.
- 国見純夫・横浜康継・石川茂雄 . 1960. 野草種子の発芽促進法とその造林への応用 . 日本林學會誌 , 42: 415-416.
- 水沢政雄・国見純夫・横浜康継.1961.西洋芝種子の発芽に及ぼす光と変温の影響について(第2報). 造園雑誌,24:105-107.
- Isikawa, S., Fujii, T., & Yokohama, Y. 1961. Photoperiodic control of the germination of *Eragrostis* seeds. Bot. Mag. Tokyo, 74: 14-18.
- Isikawa, S., & Yokohama, Y. 1962. Effect of "Intermittent Irradiations" on the germination of *Epilobium* and *Hypericum* seeds. Bot. Mag. Tokyo, 75: 127-132.
- Fujii, T., & Yokohama, Y. 1965. Physiology of light-requiring germination in *Eragrostis* seeds. Plant and Cell Physiology, 6: 135-145.
- Yokohama, Y. 1965. Analytical studies on the variation of light dependence in light-germinating seeds. Bot. Mag. Tokyo, 78: 452-460.
- Aruga, Y., Yokohama, Y., & Nakanishi, M. 1968. Primary productivity studies in February-March in the Northwestern Pacific off Japan. Jour. Oceanogr. Soc. Japan, 24: 275-280.
- Yokohama, Y., & Ichimura, S. E. 1969. A new device of differential gas-volumeter for ecological studies on small aquatic organisms. J. Oceanogr. Soc. Jap. 25: 75-80.
- Yokohama, Y. 1973. A comparative study on photosynthesis temperature relationships and their seasonal changes in marine benthic algae. Internationale Revue der gesamten Hydrobiologie und Hydrographie, 58: 463-472.
- 横浜康継. 1973. 生育深度を異にする緑藻の光合成持性. 藻類, 21: 70-75.
- 横浜康継 . 1973. 生育深度を異にする紅藻の光合成持性 . 藻類 , 21: 119 124.
- 影山明美・横浜康継. 1974. 生育深度を異にする褐藻の光合成特性. 藻類,

- 22: 119-123.
- 水沢政雄・横浜康継. 1975. アマモとコアマモの垂直分布について. 立教 女学院短期大学紀要,7:37-44.
- Sivalingam, P. M., Ikawa, T., Yokohama, Y. & Nishizawa, K. 1975. Isolation and examination of biochemical activity of epidermal whole cells from a red alga, *Galaxauara falcata*. Nippon Suisan Gakkaishi, 41: 183-192.
- 畑正好・横浜康継. 1976. 本邦北部産海藻の光合成 温度特性とその季節 変化, 藻類, 24: 1-7.
- Kageyama, A., Yokohama, Y., Shimura, S., & Ikawa, T. 1977. An efficient excitation energy transfer from a carotenoid, siphonaxanthin to chlorophyll a observed in a deep-water species of chlorophycean seaweed. Plant and Cell Physiology, 18: 477-480.
- 影山明美・横浜康継 . 1977. 深所性緑藻の色素と光合成 . 藻類 , 25: 168-175.
- Mizusawa, M., Kageyama, A., & Yokohama, Y. 1978. Physiology of benthic algae in tide pools I. Photosynthesis-temperature relationships in summer. Jpn. J. Phycol, 26: 109-114.
- Kageyama, A., & Yokohama, Y. 1978. The function of siphonein in a siphonous green alga *Dichotomosiohon tuberosus*. Jpn. J. Phycol, 26: 151-155.
- Yokohama, Y., Kobara, T., & Chihara, M. 1980. Plastid pigments of Pseudodichotomoshiphon constrictus with special reference to the systematic position of the genus. Jpn. J. Phycol, 28: 75-79.
- Yokohama, Y., & Misonou, T. 1980. Chlorophyll a:b ratios in marine benthic green algae. Jpn. J. Phycol, 28: 219-223.
- 横浜康継・片山舒康・古谷庫造.1981.呼吸・光合成簡易測定装置.遺伝, 35: 22-27.
- 横浜康継. 1981. 海産緑藻における緑色光吸収色素,その生態的意義と系統的意義. 藻類, 29: 209-222.
- 片山舒康・富岡京子・古谷庫造・横浜康継. 1982. 高校生物教育における 呼吸と光合成の定量実験: 1. 種子の発芽と芽生えの生長時の呼吸量お よび RO の測定. 科学教育研究, 6: 120-125.
- 横浜康継. 1982. 海産緑藻におけるルテインとその誘導体の分布. 藻類, 30: 311-317.
- 横浜康継. 1983. カロチノイドからみた緑藻類の生育と進化 (緑藻類の系統と進化). 遺伝, 37: 24-30.
- 松山恵二・横浜康継. 1984. 簡易型ガス検容計によるウニ類の呼吸速度と 測定. 北水試月報, 41: 207-213.
- Katayama, N., Tokunaga, Y., & Yokohama, Y. 1985. Effect of growth temperature on photosynthesis-temperature relationship of a tide pool alga *Cladophora rudolphiana* (Chlorophyceae). Jpn. J. Phycol, 33; 312-316.
- 片山舒康・横浜康継・古谷庫造.1986.プロダクトメ-タ-による海藻の 光合成測定(海藻の教材利用).遺伝,40:22-26.
- 齋藤宗勝・片山舒康・横浜康継.1986. 大槌産海藻の光合成-温度特性について. 大槌臨海研究 センター報告, 12:9-14.
- 横浜康継. 1986. 改良型プロダクトメーター (差働式検容計)とその海藻 の光合成測定への応用. 藻類,34:37-42.
- 横浜康継. 1986. 潮間帯の海藻の生理生態 (海藻の教材利用). 遺伝, 40: 6-10.
- 御園生拓・横浜康継. 1986. 海藻の光合成色素 (海藻の教材利用). 遺伝, 40: 11-16.
- Yokohama, Y., Tanaka, J., & Chihara, M. 1987. Productivity of the Ecklonia cava community in a bay of Izu Peninsula on the Pacific Coast of Japan. Bot. Mag. Tokyo, 100: 129-141.
- Maegawa, M., Yokohama, Y., & Aruga, Y. 1987. Critical light conditions for young *Ecklonia cava* and *Eisenia bicyclis* with reference to photosynthesis. Hydrobiologia 151/152: 447–455.
- Maegawa, M., Kida, W., Yokohama, Y., & Aruga, Y. 1988. Comparative studies on critical light conditions for young *Eisenia bicyclis* and *Ecklonia cava*. Jpn. J. Phycol, 36: 166-174.

- 横浜康継・前川行幸 . 1988. プロダクトメーター (差働式検容計) による 大型試料の光合成および呼吸測定 . 藻類 36: 29-36.
- Sakanishi, Y., Yokohama, Y., & Aruga, Y. 1988. Photosynthesis measurement of blade segments of brown algae *Ecklonia cava* Kjellman and *Eisenia bicyclis* Setchell. Jpn. J. Phycol., 36: 24–28.
- Sakanishi, Y., Yokohama, Y., & Aruga, Y. 1989. Seasonal changes of photosynthetic activity of a brown alga *Ecklonia cava* Kjellman. Bot. Mag. Tokyo, 102: 37-51.
- Yokohama, Y., 1989. Vertical distribution and photosynthetic pigments of marine green algae. Korean J. Phycol., 4: 149-163.
- Yokohama, Y., Inoue, I., Kamura, S., Misonou, T., Naqasima M. & Kusen, D. 1989. Photosynthesis-light relationships in three species of corals, Fungia fungites, Galaxea fascicularis and Montipora aequituberculata, determined with a differential gas-volumeter ('Productmeter'). Galaxea, 8: 109-119.
- Haroun, R., Yokohama, Y. & Aruga, Y. 1989. Annual growth cycle of the brown alga *Ecklonia cava* in central Japan. Scient. Mar., 53: 349-356.
- 平田徹・坂本和弘・多田論・横濱康継. 1990. 接着剤を用いたアラメ・カジメ個体の人工基盤への移植. 藻類, 38: 61-67.
- Aruga, Y., Toyoshima, M., & Yokohama, Y. 1990. Comparative photosynthetic studies of *Ecklonia cava* (Laminariales, Phaeophyta) bladelets with and without zoosporangial sori. Hydrobiologia, 204/205: 473-477.
- Aruga, Y., Toyoshima, M., & Yokohama, Y. 1990. Comparative photosynthetic studies of *Ecklonia cava* bladelets with and without zoosporangial sori. Jpn. J. Phycol. 38: 223–228.
- 片山舒康・横浜康継. 1990. 光合成の授業に活用できる美しい海藻標本の作製法. 生物教育, 30: 191-197.
- Sakanishi, Y., Yokohama, Y., & Aruga, Y. 1990. Seasonal changes in photosynthetic capacity of *Laminaria longissima* Miyabe (Phaeophyta). Jpn. J. Phycol., 38: 147-153.
- Sakanishi, Y., Yokohama, Y., & Aruga Y. 1991. Photosynthetic capacity of various parts of the blade of *Laminaria longissima* Miyabe (Phaeophyceae). Jpn. J. Phycol., 39: 239-243.
- Haroun, R., Aruga, Y., & Yokohama, Y. 1992. Seasonal variation of photosynthetic properties of *Ecklonia cava* (Laminariales, Phaeophyta) in Nabeta Bay, central Japan. La mer, 30: 339-348.
- Yokohama, Y., Hirata, T., Misonou, T., Tanaka, J., & Yokochi, H. 1992. Distribution of green light-harvesting pigments, shiphonaxanthin and shiphonein, and their precursors in marine green algae. Jpn. J. Phycol, 40: 25-31.
- 長尾学・若菜勇・横浜康継 . 1993. マリモの光合成特性 III. マリモ研究 , 2: 1-8.
- Sartoni, G., Cinelli, F., Hirata, T., Katayama N. & Yokonhama, Y. 1993. On the lack of green light-harvesting pigments and the extremely high chlorophyll b/a ratio in the deep-water green alga, *Palmophyllum crassum* (Chlorosphaerales). Jap. J. Phycol., 41: 327-331.
- 片山舒康・平田徹・倉島彰・太斎彰浩・横濱康継. 1994. 藻類の光合成色素の簡単な定性分析法. 藻類, 42: 71-77.
- 村瀬昇・前川行幸・松井敏夫・大貝政治・片山舒康・齋藤宗勝・横浜康継 . 1994. アナアオサの不稔性変異株の生長と光合成 - 温度特性 . 日本水産学会誌, 60: 625-630.
- 吉田忠生・長尾学・若菜勇・横浜康継 . 1994. マリモ大型球状体の光合成・ 呼吸特性 . マリモ研究 , 3: 1-6.
- 横浜康継・長尾学・若菜勇・吉田忠生 . 1994. マリモ球状体内部の光合成・ 呼吸活性 . マリモ研究 , 3: 7-11.
- 横浜康継・長尾学・若菜勇. 1994. マリモ球状体を構成する細胞の部位に よる色素組成比の相違. マリモ研究, 3: 12-15.
- 佐野修・新井章吾・綿貫啓・荻野洸太郎・若菜勇・横浜康継.1994. 阿寒湖チュ ウルイ島周辺におけるマリモの分布と生育環境からみたマリモ球状体

- の生成過程.マリモ研究,3:26-30.
- 若菜勇・佐野修・新井章吾・綿貫哲・荻野洸太郎・平田徹・御園生拓・大石豊・横浜康継. 1994. 富士山北麓の湖沼群におけるフジマリモの生育状況と生育環境特性. マリモ研究, 3: 31-50.
- 横浜康継 . 1995. 海洋生物学の過去と未来 . 海洋と生物 , 17: 387-391.
- Uchida, H., Doi, K., Suzuki, L., Yokohama, Y., Kuriyama, H. & Hara, Y. 1996. DNA Quantification of Nuclei and Nucleoids in Gametes of *Ulva pertusa*, Cytologia: international journal of cytology. Japan Mendel Society, 61: 63-67.
- 岩瀬嘉之・多記徹・常田和義・横浜康継 . 1996. 銅およびニッケルイオン による浮遊性珪藻 Chaetoceros gracilis の成長阻害効果 . 藻類 , 44: 145-148.
- 倉島彰・横浜康継・有賀祐勝 . 1996. 褐藻アラメ・カジメの生理特性 . 藻類 , 44: 87-94.
- Aruga, Y., Kurashima, A., & Yokohama, Y. 1997. Formation of zoosporangial sori and photosynthetic activity of *Ecklonia cava* Kjellman (Laminariales, Phaeophyta). J. Tokyo Univ. Fish., 83: 103–128.
- 片山舒康・金井塚恭裕・藤岡久美子・皆川富美・真山茂樹・横浜康継. 1997. 藻類を初等中等教育における生物教材として位置づける研究— 海産藻類を光合成実験に用いる試み—. 藻類,45:76-76.
- 平田徹・青木優和・倉島彰・植田一二三・土屋泰孝・佐藤寿彦・横浜康継 . 1997. 海中造林のための接着剤を用いたカジメ藻体の移植. 藻類, 45: 111-115.
- 吉田忠生・堀口健雄・長尾学・若菜勇・横浜康継. 1998. マリモ球状体内 層細胞の葉緑体構造ならびに光照によるオルガネラの構造変化の微細 構造学的研究. マリモ研究, 7: 1-13.
- Horiguchi, T., Yoshida, T., Nagao, M., Wakana, I., & Yokohama, Y. 1998. Ultrastructure of chloroplasts in 'Marimo' (*Cladophora aegagropila*, Chlorophyta), and changes after exposure to light. Phycological Research, 46: 253-261.
- 横濱康継.海藻の森とそのはたらき.1998.藻類,46:23-25.
- 横浜康継・堀口健雄. 1999. マリモの光合成 球化がもたらす光合成活性と葉緑体の変化. 遺伝,53:53-58.
- Hirata, T., Tanaka, J., Iwami, T., Ohmi, T., Dazai, A., Aoki, M., Ueda, H., Tsuchiya, Y., Sato T. & Yokohama, Y. (2001). Ecological studies on the community of drifting seaweeds in the south eastern coastal waters of Izu Peninsula, central Japan. I: Seasonal changes of plants in species composition, appearance, number of species and size. Phycological Research, 49: 215-229.
- 芹澤如比古・秋野秀樹・松山和世・大野正夫・田中次郎・横浜康継. 2001. 水温環境の異なる2つの生育地のカジメ群落における現存量, 密度,年齢組成の比較. 水産増殖, 49: 9-14.
- 芹澤如比古・高木裕行・倉島彰・横浜康継. 2001. 伊豆半島南部,下田市鍋田湾における海水の硝酸態窒素濃度と褐藻カジメの光合成活性の季節変化. 日本水産学会誌, 67: 1065-1071.
- Serisawa, Y., Yokohama, Y., Aruga, Y., & Tanaka, J. 2001. Photosynthesis and respiration in bladelet of *Ecklonia cava* Kjellman (Laminariales, Phaeophyta) in two localities with different temperature conditions. Phycological Research, 49: 1-11.
- Serisawa, Y., Yokohama, Y., Aruga, Y., & Tanaka, J. 2002. Growth of Ecklonia cava (Laminariales, Phaeophyta) sporophytes transplanted to a locality with different temperature conditions. Phycological Research, 50: 201-207.
- Serisawa, Y., Akino, H., Matsuyama, K., Ohno, M., Tanaka, J., & Yokohama, Y. 2002. Morphometric study of *Ecklonia cava* (Laminariales, Phaeophyta) sporophytes in two localities with different temperature conditions. Phycological Research, 50: 193-199.
- Hirata, T., Tanaka, J., Iwami, T., Ohmi, T., Dazai, A., Aoki, M., Ueda, H., Tsuchiya, Y., Sato T. & Yokohama, Y. 2003. Ecological studies on the community of drifting seaweeds in the south - eastern coastal

- waters of Izu Peninsula, central Japan. II: Seasonal changes in plants showing maximum stipe length in drifting seaweed communities. Phycological Research, 51: 186-191.
- Katayama, N., Kanaizuka, Y., & Yokohama, Y. 2003. An improved method for extraction and separation of photosynthetic pigments. Journal of Biological Education, 37: 186-189.
- 芹澤如比古・秋野秀樹・横浜康継. 2003. 伊豆下田鍋田湾に生育するカジメ (褐藻, コンブ目) の年齢と形態の関係. 水産増殖, 51: 1-6.
- Serisawa, Y., Aoki, M., Hirata, T., Bellgrove, A., Kurashima, A., Tsuchiya, Y., Sato, T., Ueda, H., & Yokohama, Y. 2003. Growth and survival rates of large-type sporophytes of *Ecklonia cava* transplanted to a growing environment with small-type sporophytes. Journal of Applied Phycology, 15: 311-318.
- 芹澤如比古・村上裕重・田中次郎・青木優和・坂西芳彦・平田徹・御園生 拓・横浜康継. 2003. 静岡県下田市田牛地先の異なる水深における褐 藻カジメ・アラメ群落の特徴. 水産増殖, 51: 287-294,
- 倉島彰・芹澤如比古・神林友広・当真武・横浜康継. 2003. 緑藻クビレ ヅタとスリコギヅタの温度と光に関する光合成特性. 藻類,51:167-172,
- 横浜康継. 2003. 海の森と地球環境. 海洋と生物, 25: 80-84.
- Nakamura, E., Yokohama, Y., & Tanaka, J. 2004. Photosynthetic activity of a temperate coral *Acropora pruinosa* (Scleractinia, Anthozoa) with symbiotic algae in Japan. Phycological Research, 52: 38-44.
- Serisawa, Y., Aruga, Y., Yokohama, Y., & Bellgrove, A. 2004. Photosynthetic performance of transplanted ecotypes of *Ecklonia cava* (Laminariales, Phaeophyta). Journal of Applied Phycology, 16: 227-235.
- Serisawa, Y., Yokohama, Y., Aruga, Y., & Tanaka, J. 2004. Dark respiration of the stipe of *Ecklonia cava* (Laminariales, Phaeophyta) in relation to temperature. Phycological Research, 52: 174-179.
- Murakami, H., Serisawa, Y., Kurashima, A., & Yokohama, Y. 2004.
  Photosynthetic performances of temperate *Sargassum* and kelp species growing in the same habitat. Algae, 19: 207-216.
- Mikami, A., Komatsu, T., Aoki, M., & Yokohama, Y. 2006. Seasonal changes in growth and photosynthesis-light curves of *Sargassum horneri* (Fucales, Phaeophyta) in Oura Bay on the Pacific coast of central Honshu, Japan. La mer, 44: 109-118.
- 駒澤一朗・杉野隆・滝尾健二・安藤和人・横浜康継. 2006. 伊豆大島におけるアントクメの生長と成熟. 水産増殖, 54:489-494.
- 山内 東・田中克彦・太齋彰浩・阿部 靖・佐藤雅典・横濱康繼・大越健嗣 . 2007. 宮城県志津川湾におけるミネフジツボの個体群動態 . Sessile Organisms. 24: 1-8.
- 横浜康継. 2007. 海藻という植物 (新連載·1) 海藻は植物か?. 海洋と生物, 29: 473-483.
- 横浜康継. 2007. 海藻という植物 (2) 海藻を観察する. 海洋と生物, 29: 614-625
- 横浜康継. 2008. 海藻という植物 (3) カラフルな色彩美の謎. 海洋と生物, 30:65-75
- 横浜康継. 2008. 海藻という植物 (4) 海藻の色彩を構成する色素. 海洋と 生物, 30: 217-227.
- 横浜康継. 2008. 海藻という植物 (5) 海藻の光合成を測定する. 海洋と生物. 30: 406-414.
- 横浜康継. 2008. 海藻という植物 (6) 海藻の光合成を測定する (その2). 海洋と生物、30: 566-575.
- 横浜康継. 2008. 海藻という植物 (7) プロダクトメーターの応用範囲. 海 洋と生物, 30: 636-645.
- 横浜康継. 2008. 海藻という植物 (8) 海藻の水平・垂直分布と温度・光条件. 海洋と生物, 30: 797-807.
- 横浜康継. 2009. 海藻という植物 (9) 亜熱帯に育つコンブ科海藻アントクメ. 海洋と生物, 31: 60-67.
- 横浜康継. 2009. 海藻という植物 (10) 藻場という海の森 (その1). 海洋と 生物,31:199-209.

- 横浜康継. 2009. 海藻という植物 (11) 藻場という海の森 (その2). 海洋と 生物,31:333-342.
- 横浜康継. 2009. 海藻という植物 (12) アマモ場という海の草原. 海洋と生物. 31: 440-449.
- 横浜康継. 2009. 海藻という植物 (13) 磯焼けについて. 海洋と生物, 31: 542-550.
- 横浜康継. 2009. 海藻という植物 (14) 磯焼け対策. 海洋と生物, 31: 646-657.
- 横浜康継. 2010. 海藻という植物 (15) 海藻の養殖 (その1). 海洋と生物, 32: 64-75.
- 横浜康継. 2010. 海藻という植物 (16) 海藻の養殖 (その2). 海洋と生物, 32: 158-168.
- 横浜康継. 2010. 海藻という植物 (17) 海藻の養殖 (その3). 海洋と生物, 32: 250-261.
- 横浜康継. 2010. 海藻という植物 (18) 海藻の養殖 (その4). 海洋と生物, 32: 360-370.
- 横浜康継. 2010. 海藻という植物 (19) マリモの謎. 海洋と生物, 32: 481-494
- 横浜康継 . 2010. 海藻という植物 (20) 海藻おしば . 海洋と生物 , 32: 573-583
- 横浜康継. 2011. 海藻という植物 (最終回・21) 海辺の「オアシス」. 海洋 と生物. 33: 78-91.
- 駒澤一朗・安藤和人・滝尾健二・川辺勝俊・坂西芳彦・横浜康継.2010. 伊豆大島における暖海性コンブ目アントクメ群落の純生産量.藻類, 58:173-178.
- 当真武・横浜康継. 2011. 海洋生物の生態観察ノート(5): 沖縄県伊計島と うるま市東恩納で確認されたイワノリ類(ウシケノリ目, 紅藻綱)と 2・3の観察記録. 沖縄生物学会誌, 49: 65-76.
- 内田英伸・堀沢栄・岡田茂・横浜康継. 2012. 光合成色素の分離実験における海藻食品試料の開拓と実験時間の短縮への提案. 生物教育,53:41-56.
- 鈴木千賀・倉島彰・横浜康継・西源二郎・佐藤猛・手塚覚夫・杉本隆成. 2013. 魚類型機械生物「メカニマル」と光合成測定機器「プロダクトメーター」による事例研究を通した水産土木技術者のトレーニングと教育. 日本海洋政策学会誌, 3: 80-88.
- 有賀祐勝・横浜康継. 1979. 光合成・呼吸の測定, 環境要因の測定. 西澤一俊・千原光雄(編)藻類研究法. 共立出版, 413-453.
- 横浜康継 . 1982. 海藻の謎 . 三省堂 , 107pp.
- 田中次郎・横浜康継・千原光雄.1983.カジメ海中林の生産量.沼田眞教 授退官記念委員会(編)現代生態学の断面.共立出版,pp.282-287.
- 横濱康継・三芳悌吉. 1990. 海藻は不思議の国の草や木. 福音館書店, 40pp.
- 目崎茂和・横濱康継 . 1993. 日本の海 . 草土文化 , 56pp.
- 横濱康継・若菜勇・稗田一俊. 1996. まるいはマリモ. 福音館書店, 40pp.
- 横濱康継・野田三千代.1996. 海藻おしば~カラフルな色彩の謎. 海游舎, 94pp.
- 野田三千代・横濱康継.1998.海からの贈り物〜海藻おしばを楽しむ.日本ヴォーグ社,64pp.
- 横浜康継. 1985. 海の中の森の生態. 講談社ブルーバックス B-600, 講談社, 247pp.
- 秋山優・有賀祐勝・坂本充・横浜康継(編). 1986. 藻類の生態. 内田老鶴圃, 627pp.
- 有賀祐勝・田中次郎・横濱康繼・吉田忠生・井上勲(編). 2000. 藻類学 実験・実習. 講談社サイエンティフィク, 198pp.
- 横浜康継 . 2001. 海の森の物語 . 新潮社 , 248pp.
- 横浜康継. 2013. 生きるとは? 一海の森林が教えてくれたこと なぜ昆布は死んでからダシが出るのか. impress QuickBooks, インプレス, 68pp.

田中次郎 (東京海洋大学名誉教授)